

## ●介護認定調査について

### Q.

- 1 認定調査員はどのような資格の人？
- 2 調査に来る前におおよその病名について調べてきますか？  
(11月受付)

### A.

当市の介護保険認定調査員の採用につきましては、専門的な資格と実務経験だけではなく、コミュニケーション能力や人間性も含めて判断し、適正に採用しているところであります。

また、要介護認定における公平、公正かつ適切な認定調査を実施するために、県が毎年開催する現任研修を調査員全員が受講することに加え、年3回の課内研修を実施し、必要な知識、技能の修得及び資質の維持、向上に努めております。

このたびご指摘の「人に対する思いやり」「言葉に対する配慮」は認定調査員、ひいては福祉に携わる人間として必要な基本姿勢でありますことから、今一度、課内研修で徹底することを担当課長に指示しました。

併せて、ご本人様が患っている病気の特徴を把握することについて、ご本人様や介護されているご家族様に配慮した認定調査を実施するためには大切なことでもありますので、十分に理解した上で調査を実施することを指示しました。

(11月21日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。

## ●子熊 2 匹について

Q.

ニュースで檻を見に行った人が熊に襲われ、子熊が2匹はいついたということですが、きっと親熊が子熊を助けに来たのでしょう。熊に襲われお怪我をされた方には憎い熊ですが、子熊を殺処分しないで母親の元に帰してやっていただけませんか。今年は猛暑で山に食べるドングリが不足して腹をすかせていたのでしょうか。市長様、ご慈悲ですので、子熊を助けてやっていただけませんか。母熊は子熊を探しに町にやってくるかしれません。もし子熊を山に運ぶ費用がかかるのなら、私に払わせてください。生き物に情けをおかけくださいますようお願い申し上げます。

(11月受付)

A.

有害鳥獣捕獲用の箱わなにかかった動物の処遇については、捕獲許可を受けた者の判断によるものとなることから、捕獲者に今回の経緯を確認したところ、危険性が高く箱わなの設置場所で駆除したとのことでした。

当市における有害鳥獣捕獲事案において子熊を放した例がありますが、それらの例では箱わなを設置した場所が人家から離れており、その場で放獣しても危険性が少ない場所でした。

この度は、人家が近く放獣するには箱わなを移動させる必要がある場所であったため、母熊がどこに潜んでいるか分からない状況で箱わなを持ち運ぶのは大変危険な作業であることや、子熊といっても大きさは成獣と同じくらいであったため、駆除以外の方法はとれないと判断したと聞きました。

当市といたしましても、野生動物の生命を尊重し自然環境の豊かさを守りたいと考えておりますが、この度の駆除は現場で対応された方々や近隣住民の安全が優先される、やむを得ない事態であったと受け止めているところです。

(11月14日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。

## ●滝沢の子熊射殺の件

Q.

11月6日 早朝、滝沢で、40歳台の方が、熊の被害を受けられたそうで、お見舞い申し上げます。大きな問題を2つ感じます。

①自宅畑の近くに、わなを仕掛けた事（熊をおびき寄せる事になる）

②罾に捕まった子熊2頭を、猟友会が射殺した事。

（子熊は悪い事をしていないのだから、山へ逃がすべきだろう）

●数年前、六日町市の病院の駐車場で、熊の親子が冬眠を始めました。病院長は三条市の運送業の冷蔵庫に「春まで、冬眠させてやって欲しい」と、お金を出してお願いしました。親子は無事春に、六日町の山に放たれました。心温まる話です。

今回の滝沢の件も、「殺すことはないだろう」と、動物愛護家のSNSで話題・炎上しています。私もそう思います。「殺すことは行き過ぎだ」と、次回、同じ事が起きたら、正しい判断を下して欲しいです。

（11月受付）

A.

当市では、すでに熊による人身被害が発生しており、人里に出没した熊への対応方針は、「人命最優先」であります。

人里にエサがあることを覚えた熊は、再び人里に出没する可能性が高いと言われております。今年は、特に熊のエサとなるブナ等の堅果類の実が凶作であり、エサを求めて熊が人里に出没する機会が多く、再び人身被害が発生する危険性が高まっています。

そこで、当市といたしましては、野生動物の生命を尊重し自然環境の豊かさを守りたいという思いもありつつも、人命優先の方針から、人里に出没した熊については駆除することもやむをえないと考えております。

今後も、人命最優先という方針に基づき、適切に対応してまいります。

（11月22日回答）

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。